

2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月8日

上場会社名 岡本硝子株式会社
コード番号 7746 URL <https://ogc-jp.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 岡本 毅
(氏名) 風間 卓

TEL 04-7137-3111

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	915	△10.5	△125	—	△179	—	△129	—
2025年3月期第1四半期	1,023	2.7	△34	—	△18	—	△21	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △126百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 △15百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△5.53	—
2025年3月期第1四半期	△0.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,648	1,783	20.6
2025年3月期	8,680	1,803	20.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 1,779百万円 2025年3月期 1,803百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,279	1.7	△75	—	△116	—	△80	—	△3.44
通期	5,277	12.6	104	△17.6	38	△55.1	20	△77.5	0.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	24,054,943 株	2025年3月期	23,305,543 株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	29,871 株	2025年3月期	29,871 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	23,463,022 株	2025年3月期1Q	23,275,673 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、プロジェクター需要は、世界的に低迷しており、その中でも比較的に低輝度であるスマートプロジェクターは堅調に成長を続けている一方で、ビジネス用途は縮小傾向が継続しております。こうした環境下で、当社グループのプロジェクター用フライアイレンズと反射鏡は、サプライヤー数及びその供給能力が減少傾向にあることにより、販売数量が増加いたしました。また、照明事業と機能性薄膜・ガラス事業の売上高は減少いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高915百万円(前第1四半期連結累計期間比10.5%減)、経常損失179百万円(前第1四半期連結累計期間の経常損失は18百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失129百万円(前第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純損失は21百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①光学事業

当第1四半期連結累計期間の売上高は443百万円と前年同期と比べ8百万円(2.0%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は21百万円と前年同期と比べ42百万円(66.8%)の減益となりました。

プロジェクター用反射鏡は、販売数量が前年同期比5.0%増加し、売上高は2.2%減少しました。フライアイレンズは、販売数量が前年同期比で27.2%増加し、売上高は12.2%増加しました。フライアイレンズ生産用ガラス溶融炉の更新が2025年4月に完了したことで減価償却費が増加し、セグメント利益(営業利益)は減少しました。

②照明事業

当第1四半期連結累計期間の売上高は99百万円と前年同期と比べ23百万円(18.7%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は△0百万円と前年同期と比べ2百万円(前第1四半期連結累計期間のセグメント損失は2百万円)の増益となりました。自動車ヘッドライト・フォグライト用カバーガラスの売上高が減少しました。

③機能性薄膜・ガラス事業

当第1四半期連結累計期間の売上高は210百万円と前年同期と比べ111百万円(34.6%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は41百万円と前年同期と比べ51百万円(前第1四半期連結累計期間のセグメント利益は9百万円)の減益となりました。当社の販売する偏光子の主な用途である光アイソレータについて、その製造のために偏光子と組み合わせて使われる部品の供給が逼迫していることから、偏光子の売上高が減少しました。

④その他

当第1四半期連結累計期間の売上高は161百万円と前年同期と比べ17百万円(12.3%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は23百万円と前年同期と比べ4百万円(15.7%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べて32百万円減少し、8,648百万円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ26百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が66百万円増加し、仕掛品が124百万円増加し、流動資産その他が98百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が308百万円減少したなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ59百万円の減少となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ32百万円の減少となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ318百万円の減少となりました。この主な要因は、短期借入金が327百万円減少し、1年内返済予定の長期借入金が146百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ306百万円の増加となりました。この主な要因は、リース債務が353百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ12百万円の減少となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ19百万円の減少となりました。この主な要因は、第10回新株予約権(行使価額修正条項付)の一部行使により資本金が51百万円、資本剰余金が51百万円増加した一方で、利益剰余金

が129百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,812,395	1,878,547
受取手形及び売掛金	1,099,542	791,411
電子記録債権	119,857	120,274
商品及び製品	360,673	417,917
仕掛品	558,950	683,868
原材料及び貯蔵品	131,001	119,231
その他	109,230	207,332
流動資産合計	4,191,651	4,218,585
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,031,603	1,004,815
機械装置及び運搬具（純額）	1,258,450	1,371,025
土地	764,514	764,514
リース資産（純額）	105,583	476,665
建設仮勘定	937,707	256,683
その他（純額）	36,011	59,241
有形固定資産合計	4,133,871	3,932,945
無形固定資産	10,216	9,603
投資その他の資産		
投資有価証券	161,135	162,380
繰延税金資産	41,003	86,106
その他	142,269	238,424
投資その他の資産合計	344,408	486,911
固定資産合計	4,488,495	4,429,461
資産合計	8,680,147	8,648,046
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	151,423	119,930
電子記録債務	97,785	166,629
短期借入金	1,217,515	890,000
1年内返済予定の長期借入金	1,230,047	1,084,047
リース債務	28,599	114,390
未払法人税等	12,569	5,753
賞与引当金	73,858	119,859
未払金	150,014	167,015
設備関係電子記録債務	59,151	45,401
その他	85,737	75,409
流動負債合計	3,106,702	2,788,436
固定負債		
長期借入金	3,382,240	3,330,729
リース債務	72,482	426,078
繰延税金負債	40,243	40,210
退職給付に係る負債	192,983	195,245
資産除去債務	81,460	83,225
その他	500	500
固定負債合計	3,769,911	4,075,989

負債合計	6,876,613	6,864,426
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,051,359
資本剰余金	359,320	410,679
利益剰余金	289,744	159,915
自己株式	△429	△429
株主資本合計	1,648,635	1,621,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,640	18,634
為替換算調整勘定	73,171	77,517
退職給付に係る調整累計額	63,041	61,796
その他の包括利益累計額合計	154,853	157,948
新株予約権	—	4,103
非支配株主持分	44	43
純資産合計	1,803,533	1,783,620
負債純資産合計	8,680,147	8,648,046

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,023,153	915,281
売上原価	690,545	653,691
売上総利益	332,608	261,589
販売費及び一般管理費		
役員報酬	25,740	26,700
給料及び手当	114,738	119,189
退職給付費用	2,274	2,353
減価償却費	18,525	17,076
旅費及び交通費	8,879	8,019
支払手数料	31,541	33,993
運賃	9,115	8,924
賞与引当金繰入額	14,011	19,252
研究開発費	31,446	33,817
その他	111,282	117,812
販売費及び一般管理費合計	367,558	387,139
営業損失(△)	△34,949	△125,549
営業外収益		
受取利息	11	20
受取配当金	847	1,428
為替差益	29,543	—
助成金収入	108	92
業務受託料	—	630
その他	1,623	1,295
営業外収益合計	32,136	3,467
営業外費用		
支払利息	14,238	23,873
為替差損	—	24,849
株式交付費	—	7,683
その他	1,634	1,384
営業外費用合計	15,872	57,790
経常損失(△)	△18,685	△179,872
特別利益		
固定資産売却益	—	6,540
特別利益合計	—	6,540
特別損失		
固定資産除却損	1,089	0
特別損失合計	1,089	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△19,775	△173,332
法人税等	1,289	△43,502
四半期純損失(△)	△21,064	△129,830
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△1
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△21,062	△129,828

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△21,064	△129,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△584	△6
為替換算調整勘定	6,693	4,346
退職給付に係る調整額	△953	△1,244
その他の包括利益合計	5,155	3,094
四半期包括利益	△15,908	△126,735
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△15,906	△126,733
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動

当第1四半期連結累計期間において、第10回新株予約権(行使価額修正条項付)の一部行使により資本金が51,359千円、資本剰余金が51,359千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が1,051,359千円、資本剰余金が410,679千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

また、一部の連結子会社の税金費用は税引前四半期純利益に前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じることにより算定しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	機能性薄膜・ ガラス事業	計		
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	434,558	122,864	321,469	878,893	144,260	1,023,153
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	434,558	122,864	321,469	878,893	144,260	1,023,153
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	434,558	122,864	321,469	878,893	144,260	1,023,153
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	63,921	△2,078	9,265	71,108	28,197	99,305

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラスなどを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	71,108
「その他」の区分の利益	28,197
全社費用(注)	△134,255
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△34,949

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	機能性薄膜・ ガラス事業	計		
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	443,329	99,851	210,152	753,333	161,947	915,281
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	443,329	99,851	210,152	753,333	161,947	915,281
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	443,329	99,851	210,152	753,333	161,947	915,281
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	21,214	△15	△41,759	△20,560	23,768	3,208

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラスなどを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	△20,560
「その他」の区分の利益	23,768
全社費用(注)	△128,758
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△125,549

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	64,915千円	140,915千円
のれんの償却額	2,015千円	一千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。